

同窓会会員数

(2020年4月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	2,922名
計	28,023名

定時制・分校卒業者含む

因島

広島県立
因島高等学校
同窓会報

2021年2月20日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会
会長 村上弘文
事務局 尾道市因島重井町5574
(因島高等学校内)
電話 (0845) 24-0708
FAX (0845) 24-3585

<http://0845.boj.jp/doso/>



創立100周年記念石碑

祝 広島県立因島高等学校創立100周年を迎えて



因島高校同窓会会長 村上弘文

因島高等学校同窓会会員の皆様方におかれましては、大過なくお過ごしのこととお慶び申し上げますと共に、今般の創立100周年記念事業に多大な御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

私たちは、昨年の10月31日に記念式典・祝賀会を催すべく準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により一年延期となりました。

しかし、皆様方の絶大なるご協力により記念募金は、目標額以上を達成でき教育環境整備(記念碑・ICT・トレーニング機器・プラネタリウム・ラーニングコモンス化

整備)等、追加整備を含め3月初旬で完成する運びとなり、残すは10月30日の記念式典・祝賀会となります。

昨年来からのコロナ禍により、経済活動が低迷しておりますが、来年春には岩城大橋が完成するため、長崎橋周辺の整備・観光ルートの整備が始まります。

これによりしまなみ・ゆめしま海道と島を結んだサイクリングロードができ一度は、走ってみたいと思われる町づくり(サイクルイベント、八朔BOX、因島オンラインツアー)等頑張っています。

最後になりましたが、皆様方の健康と創立100周年を心より祈念申し上げます。

因島高校同窓会のホームページを開設しています。 <http://0845.boj.jp/doso/>

因島の明日をつくる

広島県立因島高等学校

校長 倉田雄司



同窓会の皆様には、平素から母校の教育活動の推進に対し、物心両面にわたり、御支援・御協力を賜り、心からお礼申し上げます。

本年度、本校は、広島県教育委員会から、高等学校課題発見・解決学習プロジェクト学習実施の支援を受けており、これを推進するため、教育目標、育てたい生徒像、生徒の強み・課題をもとに、卒業までに生徒に身に付けさせたい力を、協働する力、自己肯定力、思考力、発信力、行動力の5つの「因島GP」(因島グラデュエーションポリシー)として整理しました。そして、因島GPの実現に向け、「地域にとっても高校生にとっても魅力あるアツい因島をつくるには？」という「本質的な問い」を設定し、それに迫る「単元質問」を各教科等で考え、実践しているところです。

本校の生徒には、広島県が約60億の予算をかけて整備した県内トップクラスの施設の中で、自らの進路等に応じて主体的に科目を選択して学習に取り組むといった強みがある一方、多様な他者と協働する姿勢や社会規範の習得が必ずしも十分ではないといった弱みがあります。

そうした中、本年度、昨年創立100周年の節目の年を迎えるに当たり、同窓会、地元経済界等から心温まる御支援をいただき、創立100周年記念事業として、教室へのICT環境整備、ラーニング・コモンズの設置、トレーニングルームの整備等を行っていただきました。これを、本校生徒の特性に応じた教育活動推進の場として有効に活用させていただくことで、因島GPを身に付け、本校が育てたい生徒像である「多様な他者との協働を通して自分自身の強みを見つけ、自分とは価値観の異なる人とでも、郷土の明日をつくるため共に一歩前に踏み出すことができる生徒」の育成に取り組んでまいります。

今年10月30日には、新型コロナウイルスの影響で1年延期した創立100周年記念式典の開催を予定しています。生徒が主体となって実施する式典の開催に向けて、現在実行委員会で準備に当たっていただいております。この式典の開催が生徒の更なる成長と因島高校の今後の発展に繋がればと思っております。

子供たちが未来に広がる夢を描き、希望を胸に歩き出すために、今後とも母校で学ぶ生徒たちへの温かい御支援・御協力をお願い申し上げます。



全日制課程
令和2年4月~

◎入学式

4月7日(火)、64名の新入生を迎え、入学式を挙行了ました。倉田雄司校長が、「自ら進んで学ぶ力」と「グローバル化した社会に対応する力」を身に付けてほしいと、高校生活に期待することを式辞の中で述べました。

新入生を代表して井川愛唯さんが爽やかに宣誓を行いました。

これからの社会をより善く生きていく力をしっかりとつけ、新たな青春の1ページを因島高校で作り、因島高校で学んでよかったと思える高校生活を送ってほしいと願っています。



進路状況

【令和元年度卒業生の主な進学先・就職先】

国公立大学10名合格！

国公立大学

岡山大学経済学部／愛媛大学農学部／鳥取大学工学部
県立広島大学保健福祉学部 2名
島根県立大学総合政策学部／山口県立大学社会福祉学部
福山市立大学教育学部 2名
名桜大学国際学群

※特進コースの3人に1人が国公立大学へ合格を決めました。

国公立短期大学2名合格！

国公立短期大学

倉敷市立短期大学保育学科
福山職業能力開発短期大学校生産技術科

難関私立大学4名合格！

難関私立大学

関西学院大学法学部 関西学院大学経済学部
広島修道大学経済科学部 2名

国立専門学校1名合格！

国立専門学校

京都医療センター附属病院京都看護助産学校

国立専門学校 1名合格！

国立専門学校

京都医療センター附属病院京都看護助産学校

公務員 3名合格！

公務員

広島県警察 海上自衛隊 陸上自衛隊

私立大学・私立短期大学・医療系専門等

長浜バイオ大学／京都先端科学大学／花園大学
天理医療大学／神戸学院大学／川崎医療福祉大学
吉備国際大学／福山大学／くらしき作陽大学
倉敷芸術科学大学／広島都市学園大学／広島経済大学
広島工業大学／広島国際大学／広島女学院大学
広島文教大学／福山平成大学／広島文化学園短期大学
徳島工業短期大学／川崎医療短期大学／比治山大学短期大学部
岡山医療専門学校／福山医療専門学校／福山歯科衛生士学校
福山医師会看護専門学校／尾道市医師会看護専門学校など

就職

日本郵便株式会社中国支店／まるか食品株式会社
山九株式会社東中国支店／株式会社三和ドック／株式会社イズミ
株式会社エブリイ／福山スチールセンター株式会社など

◎1学期文化週間

今年度の文化祭は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、7月9日（木）から7月29日（水）までを1学期文化週間とし、文化部の活動成果や授業での学習成果を校内に展示しました。



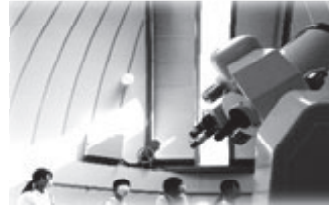
◎オープンスクール開催



8月5日(水)にオープンスクールを実施しました。近隣の中学校を中心に、中学3年生・保護者138名の参加がありました。

最初の全体会で倉田校長のあいさつ、吹奏楽部・書道部・体操部による歓迎パフォーマンス、学校説明があり、今年度はスペシャルゲストとしてはっさくくんも登場しました。

校内施設見学の後、各教科の模擬授業が行われ、中学生は実際の高校の授業の雰囲気を感じました。希望者による部活動見学・体験では実際に高校生と練習したり、作品を制作したりして過ごしました。



参加者のアンケート結果では、特に模擬授業・部活動体験で圧倒的に「とてもよかった」「よかった」という好意的な評価をいただきました。猛暑の中、オープンスクールにご参加いただき、ありがとうございました。

◎生徒会執行部発足

7月15日(水)に、生徒会長選挙が行われ、2年2組の砂田真滉さんが生徒会長に決定しました。

■生徒会執行部・新役員

- 会長 砂田 真滉(2年生)
- 副会長 土居実李茄(2年生) 若林 凜(2年生)
- 岡田 陸都(2年生)
- 執行部 岡野ななみ(2年生) 村上 暖(2年生)
- 増田 恩智(2年生) 村上 海斗(2年生)
- 沖森 一帆(2年生) 小段 颯(2年生)
- 曾我 飛馬(2年生) 平田穂奈実(1年生)
- 松浦 瑞季(1年生) 森元美沙季(1年生)
- 岡崎 天蘭(1年生) 箱崎 滉輝(1年生)
- 山本 悠世(1年生)

◎部活動の活躍

○体操部

【令和2年度 県総体代替大会】

- 女子団体総合第2位
- 女子個人総合第8位
- 女子種目別段違い平行棒第4位
- 女子種目別ゆか第7位
- 男子個人総合第8位
- 男子種目別吊り輪第5位
- 男子種目別跳馬第8位
- 男子種目別平行棒第7位
- 男子種目別鉄棒第7位
- 箱崎 若葉
- 箱崎 若葉
- 岸菜 紅杏
- 森本 武蔵
- 森本 武蔵
- 森本 武蔵
- 森本 武蔵
- 森本 武蔵



○陸上部

【第61回広島県高等学校尾三地区支部陸上競技新人大会】

- 女子400mハードル第1位
- 丸野 愛莉



◎体育大会

「千紫万紅」

9月25日(金)、体育大会が行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため無観客での実施、また天候の関係で予定より1週間遅れの開催、さらには当日も雨のため体育館内で競技を精選しての実施、と例年どおりとはいきませんでした。生徒たちは限られた中で全力で競技に取り組みました。



【着付け競争】

先生方が大変身!



最優秀賞 3年3組

優秀賞 3年1組



敢闘賞 3年2組

敢闘賞 3年4組



跳躍もお見事!

どのクラスも全員で協力しながら、楽しみ頑張っていました。競技が終わる度お互いを拍手で褒め称え合う姿が印象的でした。生徒の活躍に感動した、素晴らしい体育大会でした。

◎「因島の明日をつくる」

プロフェッショナル(事業所)への インタビュー・PR動画作成・発表会を行いました!

例年は夏休みの期間を利用して、因島島内の事業所と連携し、インターンシップ(就業体験)を実施していましたが、新型コロナウイルスの影響により、今年度は中止となりました。そこで、生徒が「地元を知り、自身の郷土を誇り、自身の明日をつくる力」をつけていく取組として、8月28日(金)から2年生83名が各事業所へ電話や訪問等でインタビューを行いました。

また、そのインタビューをもとに「その事業所ならではの」取組・魅力に注目した事業所PR動画と冊子を作成し、事業所の方から助言をいただき、動画等を改善することを通して、郷土をより深く知る取組を行いました。12月16日(水)には、動画の発表会を実施し、事業所の方

との交流も行いました。因島全体を俯瞰し、新型コロナウイルスの因島への影響や因島の魅力、因島の人々のアツい想いに改めて気付くことができました。

各事業所の皆様、ご多用にもかかわらずご協力をいただき、ありがとうございました。

「地元」再発見



「自分」新発見

因の島ガス



よりよい因島にするために…

地域密着型の企業として地域に満足してもらえるサービスを提供している!

〈事業内容〉

- ・都市ガスの供給
- ・L P ガス、医療用ガス及び種々の工業用ガスの販売
- ・福祉用具の貸与及び販売事業
- ・太陽光発電
- ・各種浴材の販売 など

〈仮説1〉
因の島ガスが因島に存在しているのは、因島の家庭や施設にガスを提供するからだろう。
→ガスの供給以外にも事業も手掛け、因島だけでなく尾道や三原にも営業所を開設するなど幅広い分野・地域で貢献している。

〈仮説2〉
新型コロナウイルスによって、自粛する必要がある、従業員を減らす取り組みをしているだろう。
→住宅勤務や分散勤務をしている。また、非接触型の体温測定器の導入、消毒など、感染対策の徹底を心掛けている。

〈仮説3〉
多くの事業を手掛けることは、苦労することが多いだろう。
→事業ごとに役所を通さなければならないし、法律に沿って経営しなければならないので、手間がかかる。しかし、その分やりがいがあり、お客様から感謝される良い面も多々ある。

はっさく工房 まつうら

きっかけ

まつうらさん夫婦は元々お菓子作りとは全く違う仕事をしていました。しかし、知り合いに誘われて勢いで今の仕事であるお菓子作りを始めました。

魅力

この店の魅力はなんと言ってももちもちの餅です。毎朝早くから作られる餅は「外のお店には負けていない」と胸を張っていました。



クイズ

- ①奥さんは、今の仕事をする前はどの職業だったのでしょうか？
 - ②毎朝何時から仕込みをしているのでしょうか？
 - ③人気商品は何でしょうか？
- ①歯科衛生士②3時③豆大福

を行いました。○×クイズやロシアンルーレットたこ焼き、二人羽織を行いました。わさびやからしがたっぷり入ったたこ焼きを誰が食べたかを当てるゲームでは、ばれまいと必死にこらえている表情が、周りから見ていてとても楽しかったです。

その後、みんなで食事をとり、続いてスライドショーを鑑賞し、数年間の思い出を写真やメッセージで振り返りました。最後に在校生手作りのケーキと文集『夜光』の記念品を渡し、卒業生一人ひとりから暖かいメッセージをいただき、予餞会を終えました。良いはなむけになった1日でした。



因島高等学校 定時制課程

令和2年4月～

◎健康教育講演会 1/28(火)

自分の「性」について悩んでいる子どもたちとその保護者のためのコミュニティスペース「こころHiroshima」運営者の當山 敦己さんと高畑桜さんを講師に招き、セクシャルマイノリティの当事者として「誰もが『自分らしさ』を表現できる世界の実現」をテーマにお話をいただきました。お二人は、「自分らしさ」に関しての「悩み」や「違和感」、「生きづらさ」を感じている全ての人が、自分の過去や他人の価値観に縛られず、安心して「自分らしい生き方」を表現できる世界になることを願って活動をされています。



◎予餞会 2/25(金)

卒業する先輩をお祝いし、これからの新生活での活躍を祈りました。初めに体育館で、ビーチボールバレーを行い、皆で楽しく体を動かしました。

続いて、定時制食堂に移り、執行部による出し物

◎卒業証書授与式 3/1(日)

3月1日(日)に「令和元年度 卒業証書授与式」が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、在校生や来賓は参加せず、卒業生、保護者、教職員のみとなりました。卒業生は、そのような状況でも、3年次生1名(3修生)、4年次生5名、合計6名が堂々と因島高校定時制を巣立っていきました。卒業生、保護者の皆様、卒業おめでとうございます。





◎入学式 4/7(火)

今年度、新たに4名の新入生を迎えました。倉田雄司校長から、式辞の中で「高等学校は、将来、社会の有為な人材として、人類の幸福に貢献するに足るだけの『健全な人間性』を鍛え上げるための練磨育成の場であり」そのためには「自ら進んで学ぶ」ことと「グローバル化した社会に対応する」ことを実行してほしいと話されました。また新型コロナウイルス感染症の拡大に対して、登校前に体温を測ること、体調不良の有無等を健康観察カードに記録すること、発熱等風邪の症状があれば必ず自宅で休養することのお話がありました。

新入生代表として柏原紗菜さんが「私たち新入生は、学校の決まりを守り、因島高校定時制の生徒としての誇りを持ち、有意義で実りある学校生活を送ることをここに誓います。」と宣誓の言葉を述べました。これからの高校生活で、大いに成長して行ってください。

卒業証書授与式に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむなく新入生と保護者及び教職員のみとなりました。同窓会長、PTA会長はじめ御来賓に御参加いただけなかったことは残念でした。



よりよい因島にするために・・・
 地域貢献型の企業として地域に貢献していただけるサービスを提供している！

〈事業内容〉
 ・都市ガスの供給
 ・LPGガス、風呂用ガス及び住宅の工業用ガスの販売

〈施設概要〉
 同窓会が施設に併設しているのは、因島の重要施設にガス事業所があるからです。ガス事業所にはガス配管が張り巡らされていて、ガスに頼って生活している人々にとって、ガス事業所はなくてはならない施設です。また、ガス事業所には、ガス配管のメンテナンスを行うための専用設備が完備されています。



◎新入生歓迎行事 7/29(水)

7月29日(水)の1学期終業式の日に入生歓迎行事を行いました。最初に体育館で、男女混合4チーム対抗バドミントン大会を、団体戦総当たり形式で行いました。和気あいの雰囲気の中にも、チームの勝利に向けて頑張りました。

バドミントン大会の後は、家庭科調理室で、三密を避けながら、そうめん、おにぎり、デザート(アイスクリーム)の食事会を楽しみました。

新入生歓迎行事は、例年、入学後まもなく行っていたのですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業(4・5月)によって開催も危ぶまれていましたが、生徒会執行部が新入生のために何とか実施したいと考え、話し合いを重ねて実施されました。

入学おめでとうはたくさん聞かれました。しかし、知らない人にはおめでとうの言葉がなかなか聞けないというお話をいただきました。

魅力
 このお菓子の魅力はなんと言ってもおにぎりの味です。おにぎりから作られるお菓子は「おにぎりおにぎりおにぎり」をイメージしています。

クイズ
 ①今の仕事を始める前は別の職業だったのでしょうか？
 ②結婚や婚約から結婚までしているのでしょうか？
 ③人気商品はありますか？



◎卒業生体験報告会 8/24(月)

今年は卒業生3名(平成28年度卒2名、令和元年度卒1名)が協力してくれました。「社会に出て一番感じるのは、高校生の時にもっと一生懸命勉強しておけば良かったという後悔の思いです。後輩のみんなには、このことはとにかく伝えておきたい。今、一生懸命勉強してください。」「将来、自分はこうなっているであろうという未来像を持っていれば良い。

将来なっている自分をイメージして今を考えれば良い。そうすれば、今自分がしなければならぬ行動が見えてくる。」「しんどい時でも気合を入れて勉強してください。それと目上の人への言葉遣いも覚えてください。」貴重なメッセージをありがとうございました。

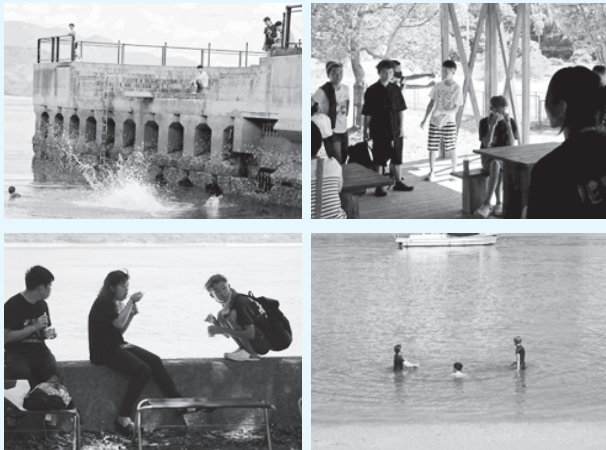


◎デイキャンプ 8/28(金)

まだまだ暑い夏の日差しの残る大浜崎キャンプ場で、毎年恒例のデイキャンプを行いました。例年は1学期末に行うこの行事も、臨時休業によりとんだ授業時間数を確保するため、時期を大幅に遅らせることで何とか実施することができました。

例年と大きく違ったのは、検温と体調管理、ソーシャルディスタンス、手指の消毒、マスク着用に気を付けたことです。特に調理と食事の場面では三密を

避けての行動を心掛けました。ひとしきり焼肉をほおばった後は、海で泳ぐ生徒もいれば海岸沿いに散歩する生徒もおり、楽しく過ごすことができました。



◎合同運動会 10/3(土)

三原高校に於いて、尾三地区高等学校定時制生徒会連合会第38回合同運動会が行われました。コロナ禍の中での開催にあたり、例年以上に三校での話し合いを重ね、密を避けるため会場を三原高校の体育館からグラウンドに変更し、保護者等の来場・応援も無しで開催しました。

バランスボール、ストラックアウト、バラエティレース、水玉合戦など、例年にはない新種目で盛り上がりでした。学校アピールでは今回も「水軍太鼓」を披露しましたが、1年生全員が新メンバーとして加わり見事に練習の成果を発揮しました。



◎避難訓練 10/22(木)

火災を想定した避難訓練を実施しました。雨天のため避難集合場所を体育館下ピロティに変更しました。非常ベルと緊急放送で訓練が始まりました。避難経路と避難場所の確認、役割確認、水消火器での訓練を行いました。因島消防署の方には訓練の講評に加え、尾道市内の火災発生状況と主な火災原因について説明して頂きました。火災発生時には、訓練の成果を生かして落ち着いた行動を心掛けたいものです。



◎オープンスクール 10/30(金)

今年度は中学校から生徒・保護者・教員の11名の参加がありました。定時制教育の内容と特徴、日課、授業、行事、卒業後の進路などについて説明を行い、参加者は熱心に説明を聞いていました。その後、校舎内の施設見学を行い、夜間授業の1時間目は教室を自由に移動しながら見学していただきました。中学生が自分の進路について考えるための情報提供ができたと思います。



◎文化祭 11/28(土)

テーマ『こんな時だから、めげずに挑戦!』

今回の文化祭は、県内でも新型コロナウイルス感染症の感染が再び広まりつつある時期と重なり、開催の案内は保護者・家族に限定し、開催日・時間も土曜日の昼間に2時間(例年の約半分)に短縮しての開催となりました。それだけに生徒会執行部は「中身の濃いものにしたい」と工夫を凝らして準備しました。

受付での検温・消毒・参加者名簿記入に協力をお願いし、バザー券は原則予約前売りとししました。またテーブル・椅子は間隔を広めに置き、飛沫防止のパーテーションを置きました。

開演後は小早をモチーフにした巨大モザイクアートをバックに、合同運動会でも披露した水軍太鼓を演奏しました。展示コーナーでは、国語・工芸・書道・家庭科の作品を展示しました



ふるさとを知ろう ⑧

みかさきじょうせき 美可崎城跡

標高56.7mの三ヶ崎の先端にあって、展望がよく、東は瀬、大阪方面への航路、西は弓削島、生名島と因島の県境水路を、南は百貫島の浮かぶ備後灘から燧灘を経て四国連山を見渡すことが出来る北方には一の城、千守城、布刈瀬戸が視野に入る絶好の地点で、海の関所があり、瀬戸内海を制する最重要点であった。



本丸の北東に二の丸を構え、東南は急傾斜して海に接する。

岬の北側に「隠船」があり、船繋ぎ用の柱穴が残る。

備後灘を往来する船から警護料、水先案内料として、帆別銭、駄別銭などの通行税を徴収した。

関守奉行金山亦兵衛康時と周防の高橋蔵人の娘の亡霊にまつわる鼻の地蔵の伝承は、今ものこっている。

■所在地：尾道市因島三庄町
旧因島市の文化財探訪より

第21回

因島高校同窓会ゴルフコンペ



新型コロナウイルスのため、中止しました。コロナに打ち勝ち、開催されることをご期待ください。

事務局 村上 公俊 (有)ナイスウエア内 TEL0845-24-3128

終身会費の随時納入を!

同窓生の皆様に、同窓会運営のため終身会費10,000円の協力をお願いしています。母校同窓会の発展のために振込みをお願いします。

同窓会の充実活性化は、母校の発展につながります。是非皆様方にご理解をいただき、終身会費の振込みをお願いいたします。

口座番号 01330-4-109418

加入者名 因島高等学校同窓会

お問合せ 事務局長 村上克広

尾道市因島重井町5574 電話090-1338-1266

終身会費お振込頂いた方には、領収とお礼を兼ねて会報誌を1回のみ、ご送付いたします。

※印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが、終身会費の振り込み用紙が再送されました同窓生の方にはお詫び申し上げます。

「会報誌」の購読をお願いします。

同窓会本部では、会報誌の購読をお願いしています。本会計とは別に独立採算で運営しているため、購読の協力は必要不可欠なものです。

会報誌は、母校や故郷を知っていただける便りです。

会報誌が届きましたら、1回 1,000円のご協力をお願いします。振込用紙の金額を訂正加筆で複数年分も受け付けます。

口座番号 01390-2-40303

加入者名 因島高等学校同窓会

振込用紙を同封しております。

ご協力をお願いします

1回につき1,000円に変わりました。なお、5年分の購読途中の方には、振込み用紙が同封されていません。

支部だより

東京支部



因島高校同窓会東京支部
支部長 村田 英夫

新年明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願いいいたします。

昨年は、新型コロナウイルスの感染症が全世界的に蔓延し、国内でも第一波、第二波、第三波と感染拡大が継続して首都圏の1都3県では、再度の緊急事態宣言の検討がなされています。私達が今まで体験したことの無いコロナ禍の中、経済や仕事・生活は大きく様変わりし、3蜜を避けての行動が一人一人に求められています。帰省や旅行、友人・知人との交流等、不要不急の外出自粛を余儀なくされ、ステイホームで巣ごもり生活が続いています。一日も早いコロナの収束を願うと共に、同窓生の皆さま方のご健勝を心より祈念しております。

コロナウイルスの世界的な拡大の影響は様々なイベントに及び、2020東京オリンピック・パラリンピックも一年延期となり、われらが同窓会活動においても本部や関西支部の総会、母校の創立100周年記念式典が今年に延期となり、交流活動も停滞した昨年でありましたが、そのような混乱の中でも、創立100周年記念事業の柱である募金活動が目標金額を達成され、成功裡に終えたたと聞くに及び、あらためて同窓生の皆さまの結束と母校愛の深さに感銘すると共に本部実行委員関係者皆さまの努力に感謝申し上げます。

東京支部におきましても3月中旬の緊急事態宣言の発出以降は、残念ながら集会・会合・会食等の活動はできない状況が続いており、支部活動は同じく停滞していると云えます。

そのような昨年、まだ国内のコロナウイルスの感染がダイヤモンドプリンセス号以外ほとんど報道されていなかった2月19日～21日に毎年恒例の因島南中学の東京修学旅行の一行(生徒65名、引率教諭6名の計71名)が上京され、東京支部役員や

同窓生、因島ふるさと会と因島ゆかりの有志による「職場体験訪問サポート(同窓生の職場や会社、因島ゆかりの企業等6社)」や「先輩と語ろう会(キャリア体験談)」等のイベントで東京支部が中心となり、協力させていただきました。これから因島の将来を担う情熱溢れる後輩中学生にとって、実際に工場やオフィスを訪問して体験された生のビジネスの迫力はキャリア形成の礎となり、また同窓生や東京で活躍されている因島出身の方々、また同窓生のご息・ご令嬢等、多彩な経歴の皆さまによるキャリア体験談は彼らの将来に良き化学反応を起こす触媒となった

と確信いたします。

私にとっては、孫世代といえる生徒たちとの触れ合いは楽しい時間となりましたが、協力者として参加された全員が私も含め、逆に彼らから多くの元気と若さ・希望をいただく機会となりました。

今は一日も早いコロナウイルスの収束に向け、感染予防を最優先とした我慢と忍耐の時ではありますが、収束の暁には皆様と一緒に東京オリンピックを楽しむと共に創立100周年のお祝いをしたいと思います。

また、一年延期になりました関西支部総会も楽しみにしています。

●因島南中学校東京修学旅行、先輩と語ろう会村上校長先生(当時)を囲んでの記念写真



上段左から、中野辰久さん、岡野哲さん、島田民雄さん、藤村茂さん、平野茂さん、椎葉恰子さん、中空麻奈さん、山中一秀さん、河井一晃さん
下段左から、村田英夫、宮地剛さん、岡野徹さん、村上正喜因島南中学校校長先生(当時)、星野昌史さん

●盛り上がる生徒とのグループ交流会



星野副支部長

島田民雄さん

中野事務局次長

藤村茂さん



平野茂さん



因島南中学校先輩と語ろう会参加メンバー

	氏名	卒業年度	出身中小	役職・経歴
同窓生	岡野 徹	昭和33年	田 熊 中	東京支部前支部長
	村田 英夫	昭和42年	土 生 中	東京支部支部長
	島田 民雄	昭和42年	三 庄 中	元JAL機長
	星野 昌史	昭和49年	因 北 中	東京支部副支部長
	山中 一秀	昭和52年	土 生 中	東京支部事務局次長
	平野 茂	昭和52年	生 口 中	元日本ビクター(株)
	藤村 茂	昭和52年	土 生 中	元損保SE
	中野 辰久	昭和57年	土 生 中	東京支部事務局次長
因島出身者	宮地 剛		因 北 中	(株)一条分譲住宅代表取締役
	河井 一晃		土 生 中	東京都台東区区会議員
	椎葉 恰子		因 北 小	(株)ルシーダ代表取締役
因系2世*	中空 麻奈		因系2世	BNPパリバ証券(株)副会長
	岡野 哲		因系2世	(株)HUGA代表取締役

*因系2世 東京在住の同窓生のご息・ご令嬢でご活躍されている因島縁の方々

関西支部

因島高校創立100周年及び 第15回関西支部総会について



因島高校同窓会関西支部
支部長 村上 晋

あけましておめでとうございます。今年は丑年、神に近いとされる牛が干支なので、きっと縁起の良い年になるでしょう。

皆さんにとって健康で明るく楽しい生活が送れる一年でありますように心よりお祈り申し上げます。

ところが、新型コロナウイルスの感染が広がっており、いまだピークアウトの傾向が見られないようです。さらに、季節性インフルエンザの流行も懸念されます。まだ当分の間、密閉空間、密集場所、密接場面の3つの密を避け、不要不急の外出を自粛しなければなりません。同窓生みなさんも、健康第一ですので、くれぐれもご自愛ください。

このような状況下、昨年10月4日、芦屋市民センターに10名の方にお集まりいただき、100周年記念事業の募金趣意書の発送作業を行なっていました。

本部、各支部の皆さんの郷土愛、母校愛の発露によって、募金総額は2,300万円と目標を超えました。お寄せいただきました募金により、因島高校で学ぶ生徒たちが誇りを持ち、進取の精神を持って激動の社会に貢献できる人材に育つよう、より一層サポートしていく所存です。この度はご理解、ご協力を賜りまして、心よりお礼申しあげます。

なお、第15回関西支部総会については、当初、昨年6月7日(日)に設定しましたが、新型コロナウイルスの感染が全国的に蔓延したため、11月23日(月・祝)に再設定しました。

ところが、感染が終息せず、これも見送らざるを得ず、今年6月19日(土)に再々設定しました。しかし、最近になって、全国一斉にGo Toトラベルを停止せざるを得なくなるほど、感染が蔓延したため、改めて、11月3日(水・祝)に設定しました。

延期ばかりで誠に残念ですが、みなさんが安心して憂いなく集い、歓談できるようにするため、総会が滞

りなく開催できて、多くの同窓生が元気で集い、旧交を温め会い、将来に向けて励まし合うことができればと切に願っております。

- ・日時 令和3年11月3日(水・祝)
11時～約2時間半
- ・場所 ホテルグランヴィア大阪
TEL: 06-6344-1235
〒530-0001
大阪市北区梅田3丁目1番1号

広島支部

因島高校同窓会広島支部
支部長 小林 章三



謹賀新年

とても「明けましておめでとう…」と言えません。とは言え同窓会の皆様いかがお過ごしでしょうか？

コロナ、コロナで毎日の新聞、テレビのニュースを見るのも嫌になります。

新規陽性感染者、亡くなった方の数値が相変わらず流れてますが、分母に当たる検査総数があまり明かされてません。(陽性率)私見ですが一体何人検査して、何人陽性だったのか？実感としてどの程度このウイルスが蔓延しているのか？知りたい数値です。

いずれにしろ見えない敵と戦うわけですから出来るだけ危うきに近寄らない(手洗い、うがい、マスク、三蜜を避ける)等々徹底するしかない。

当初の読み違えで、GO TO TRAVEL、GO TO EATと、アクセルを踏み続けてしまい、年が明け改めて第2回目の非常事態宣言も遅きに失していると思います。この会報誌が配布されるころ、どうなっているか疑問です。

不便になる、景気が悪化するのはい慢が必要ですが、怖いのは医療体制の崩壊。すでにコロナ以外の一般医療への影響が出始めております。政府への更なるリーダーシップが期待されます。

年始早々こんな書き出しは、初めてです。そんな状況で、支部の活動状況もイ

ベントはことごとく中止となり、ご報告する事はありません。幸い、昨年の新年会(1月25日、2020年支部新年会のスナップがありましたので2枚アップしました。松村先生(海田町在住)をお迎えし、会員関連のテレビ出演のビデオ鑑賞とH4年卒の久保田典利士君のクラリネット演奏で盛り上がりました。

本来今年が支部の総会予定の年ですが、かかる状況で、会場確保、準備打ち合わせの運びになく、来年に順延を決定しております。

7月23日～オリンピック、8月24日～のパラリンピックどうなるのでしょうか。

10月には、高校創立100周年記念式典も予定されてます。一日も早いコロナの収束が望まれます。

最後に、このような状況の中にあつて、学校では遠隔授業、仕事場にあつては、リモートワーク等集合することなく目的を達成しようとしてます。このベースになっているコミュニケーションツールが、ZOOMと言われる個人または複数間のいわばテレビ会議形式で、お手元のパソコン、スマホで可能です。

遠く離れた友人、知人、家族(海外OK)とコロナで会えない分、元気な顔を見ながらコミュニケーションする。当方も現在、同窓会間をはじめ8グループほどネットワークを構築中一部定例稼働中です。

ZOOMに関するネットワーク、同窓会の部等についての問い合わせは下記へ。

skoba27@ab.auone-net.jp
090-3745-5671 小林まで

一句

「無農薬、

こだわりながら

薬漬」



本部だより
近況活動報告

- 令和2年4月7日(火)
全日・定時制入学式
(因島高等学校体育館)
新型コロナにより来賓不参加にて行われ、会長以下不参加。
- 令和2年5月4日(月)
第22回ゴルフコンペ
(京覧カントリークラブ)
新型コロナの影響により中止
- 6月25日(木)
100周年実行委員会・学校、PTAとの連絡会議
- 7月2日(木)
会計監査(因島汽船)
前年度の会計監査を受けました。
- 8月15日(木)
令和2年度本部総会
(ポートピア土生)
新型コロナの影響により中止
- 8月28日(金)
臨時総会(常任委員会)・第4回創立100周年実行委員会
(因島高校会議室)
8月15日予定の本部総会中止を受け、臨時総会として開催し、総会議題の承認を受けました。2年連続での臨時総会となりました。
- 9月12日(土)
因島高等学校奉仕作業
荒天により中止となりました。
- 9月14日(月)
区長会連合会寄附金贈呈式
(市因島総合支所)
創立100周年記念事業の寄付金として区長会連合会より受領致しました。
- 12月3日(木)
創立100周年記念事業進捗状況視察会(因島高校)
ICT整備、ラーニングコモンズ等の整備完了確認を役員参加で実施しました。
- 12月23日(木)
創立100周年記念碑竣工除幕式
(因島高校)
会長、実行委員長以下役員、学校職員、生徒の代表が前庭に集まり除幕式を実施、その様子を、映像にて体育館に流し全校生徒も観覧参加しました。
- 令和3年1月15日(金)

第5回創立100周年実行委員会

(サンロード会議室)
記念募金の集約、記念事業進捗状況報告、今後の活動について協議しました。

●会議室



●教室



●ラーニングコモンズ



●トレーニングマシン



挨拶の言葉

創立100周年記念事業
実行委員長 新川 征彦
(昭和38年卒)

実行委員長の新川です。

この度、広島県立因島高等学校創立100周年記念事業に対し、目標額を上回る寄附金を皆様から頂戴することができました。

因島高校の教育活動充実発展の為に多大な御支援、御協力を賜りましたことをこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

この寄附金を基に因島高校の学習環境の整備を柱とし、普通教室へのICT教育機器の整備充実、新たな学び合いの場の整備、プラネタリウム設備の更新、トレーニングルームの整備などを重点整備項目として取り組む所存です。

次代を担う生徒たちが、今日の激動の社会、グローバルな社会環境の中、大いに躍進できることを切に願い、地域を上げ応援して参ります。

因島高校の在校生、卒業生の皆様、我がふるさと因島を宜しくお願い致します。

令和元年度の決算をご報告いたします

一般会計収支計算書

自 平成31年4月1日～至 令和2年3月31日
単位 円

	科目	予算額	決算額
収入の部	前期繰越金	4,277,786	4,277,786
	入会金	270,000	279,000
	購読料	100,000	179,000
	終身会費	200,000	90,000
	広告収入	500,000	200,000
	総会会費		220,000
	雑収入	14	34
	計	5,347,800	5,245,820
支出の部	会議費	100,000	40,182
	総会助成金	400,000	200,000
	通信費	150,000	163,527
	事務費	150,000	145,872
	印刷費	300,000	251,900
	総会費	100,000	173,617
	旅費	150,000	110,000
	事業費	50,000	-
	光熱費	15,000	12,787
	振替料		30,066
計	1,415,000	1,127,951	
当期剰余金	3,932,800	4,117,869	

2020年2月～2021年2月

ふるさと便り



因島水軍太鼓の創始者 岡村俊典さん死去



因島高校OBで因島水軍太鼓創始者の岡村俊典さんが、2020年2月16日、69歳で死去されました。1974年に太鼓集団を結成し、その後「因島村上水軍陣太鼓保存会」に発展させて、因島はもとより全国各地、海外でも公演を展開してきました。広島文化賞、日本新聞協会地域貢献賞を受賞。1991年から始まった因島水軍まつりでは、企画運営を中心に行ないました。また、因島の小中学校などで水軍太鼓の普及に努めてきました。死去2週間前の2月2日には、因島市民会館大ホールで開催された「因島水軍陣太鼓保存会結成45周年記念公演」に出演していました。



因島土生町新生区火災 25棟全焼



2020年2月27日午後7時10分頃、因島土生町新生区1819番地で火災が発生しました。土生商店街北側の住宅密集地で、被害は全焼25棟、ぼや5棟。午前0時23分に鎮火、人的被害はなく24世帯62人が罹災しました。同地区では、2004年にも大きな火災がありました。

重井中学校「郷土かるた」作成

重井中学校は、「総合的な学習の時間」で「郷土かるた」を作成しました。因島重井町の自然、歴史、産業、文化を盛り込んだ読み札と絵札になっています。これをもとに重井公民館では絵本も商品化(1部1000円)しました。(電話0845-25-0016)



空き家募集!

因島空き家バンクがスタート

2020年6月「因島空き家バンク」がスタートしました。「空き家バンク」とは空き家の賃貸・売却を希望する人から申し込みを受けた情報を、買いたい・借りたい人に紹介する制度。対象区域は、因島地域全域。

【問い合わせ】TEL0845-22-9640

専用ホームページ <https://akiyabank.in/>



因島 空き家バンク

因島水軍まつり コロナで中止に

コロナ禍で「2020因島水軍まつり」は中止になりました。島まつり・火まつり・海まつりのすべてを中止するのは初めて。

1991年の開始から30回を迎える節目の年でした。柏原功実行委員長は「今までもまして盛大に企画をしていきたいと考えていたが残念。終息を祈って、2021年には30回にふさわしい内容を準備していきたい」と決意を語っています。他にも、ほとんどのイベントは中止・延期となりました。



柏原 功因島水軍まつり実行委員長

因島観光協会「東京銀座・観光物産展」2020年は中止。2021年はオンライン(ネットショップ)で開催。

万田発酵「HAKKOパーク」2020年2月27日から休園している。工場見学も休み。尾道市内の公立学校は2020年6月1日から約1カ月半ぶりに再開しました。

因島石切神社 取壊しへ 石の鳥居を解体撤去

幕末の天才囲碁棋士本因坊秀策ゆかりの因島外浦町の石切神社(石切風切宮)が、榎原利恵宮司の死去により後継者が存在しないことで閉社しました。神社建屋解体は2020年9月に行なわれ現在は更地になっています。本因坊秀策の石碑はそのまま。撤去した石の鳥居は、因島三庄町にある八雲神社(通称明神さん)に移設建立されました。



因島高校100周年 記念石碑

創立100周年を迎えた因島高校で、2020年12月23日、同窓会と記念事業実行委員会が設置した記念碑の除幕式が行われました。御影石製の高さ105センチ、幅180センチ、厚さ20センチで、校歌が刻まれています。



因島高校同窓会メンバーと倉田校長

終身会費納入者名簿

令和3年2月10日現在

終身会費を納入された方を掲載し御礼といたします。振込後、ご逝去された方もおられます。

Table listing members of the alumni association, organized by graduation year (e.g., 昭和15年卒, 昭和17年卒, etc.) and listing names and family names.

ふるさと納税「因島のために」

因島高校OGで土生町出身の増澤貴恵さん（大阪市在住）が、因島の事業に役立てて欲しいと、多額な「ふるさと納税」を納められました。『因島高校卒業後、大阪に住み、毎年の宮島花火大会を楽しみにしてきた。

（株）コーキ（賃貸業）を起業してからは、特にふるさとのために何かしたいと思うようになった』と語っています。2020年4月8日、尾道市から感謝状が贈呈されました。



尾道市長と増澤さん

法務大臣表彰 木村修二さん (尾道地区保護司会)



2020年11月、因島高校同窓会副会長で尾道地区保護司会の木村修二さんが、「法務大臣表彰」を授章しました。「平成12年、保護司として活動を始めて20年。今後もいっそう更生保護活動に精進します」と、木村さんは喜びと今後の決意を語っています。

事務局だより

事務局長 村上克広 (S49年卒)



同窓会の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。いまだに新型コロナウイルスに翻弄され続ける1年となってしまいました。学校行事に於いては、昨年度の同窓会入会式が中止、卒業式、入学式は来賓なしでの実施と、例年会長共々参加させていただいておりましたが、参列できないこととなってしまいました。

同窓会に於いても、本部だよりの通り、本部総会をはじめ関西支部総会の延期と、多くの事業に影響がありました。とりわけ、本部総会懇親会をお願いしている41の厄年を迎えた当番回生の皆様には、多大なご苦勞と迷惑をお掛け致しました。当番をお願いすることで同窓会への関わりが各回生にとって、より強くなるきっかけとなっていたと思われまして自分たちの久々の同窓会開催ともなっていました。

そうした機会が失われることも非常に残念なことと思えますし、同窓会にとっても大きな損失です。

そんな中で、創立100周年記念事業を実施することとなりましたが、実行委員会役員の方々の頑張りと同窓生、地域企業、住民の皆様の多大なご協力により目標額を上回る記念募金をいただきました。学校への記念事業も順調に整備が進み、予定していた以外にも追加で実施することとなりました。ただ残念なのは、記念式典、祝賀会が、令和3年10月30日に1年延期されたことです。コロナ禍に於いては、いたしかたないことではありますが…。残るはそれに向けての準備と記念誌の発刊、募金芳名板設置などとなりました。実行委員会ももうひと踏ん張りです。

話は変わりますが、先日、小林広島支部長の発案で、村田東京支部長、村上関西支部事務局長と私とでZOOMによるウェブ会議を試験的に実施致しました。コロナ禍でのコミュニケーションツールとして、本部や各支部との連携強化のツールとして、積極的に取り入れてはとのご提案を頂きました。ネット会議だけでなく、ホームページの有効活用など、インターネットを利用した同窓会の活性化に向けた取り組みをしてはとの提言を頂き、本部として検討していきたいと思っております。

最後になりましたが、同窓生の皆様が健康で、近いうちに再会できますことを祈りつつ筆を置きます。



編集後記

東日本大震災から10年その復興のシンボルとして位置づけた2020東京オリンピック、新型コロナウイルス感染拡大で延期。その間にも熊本地震、西日本豪雨災害等々。よく未曾有のと表現されるが、かってない出来事が頻繁に起きている。天災か人災か…いづれにしても人の英知と努力で克服しなければ平穏な暮らしは戻らない。それを怠れば争いという事になるだろう。

外国人から見た日本人の気質、東日本大震災では思いやり、絆を讃えた。コロナ禍では、強制力のない国のお願いに自主性を持ち責任ある行動をとったと讃えた。

どんな時下であろうと、どんなに時代が変化しよう、人としてすべき基本は変わらないと感じる。

親切・思いやり・やさしさ・感謝の連鎖を広げよう。

皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

村上 公俊

〒722-2102 尾道市因島重井町5119-3
TEL 0845-24-3128 FAX 0845-24-2004



寄稿募集

会報誌に、あなたの寄稿をお待ちしています。発行月に間に合うように、お寄せください。

因島高校同窓会事務局まで

因島高校同窓会

検索

検索クリック!

パソコン検索で「因島高校同窓会」と入力してください。「Facebook」「YouTube」をご覧ください。